



笑顔いっぱい

令和4年5月号

武雄市立武雄小学校 情報新聞

校長だより

文責 竹内智道

【学校教育目標】

学ぶことは楽しいことだと実感し、次の学びに意欲的に取り組む児童の育成

【児童の合い言葉】

ふわふわことばと思いやり みんな にこにこ たけおっ子

5月になり、児童公園や横田公園の木々も若葉が目飛び込んで来る心地よい時季となりました。4月の家庭訪問では、各御家庭に担任がお邪魔し、大変お世話になりました。また、授業参観にも保護者の皆様にご出席いただき、有難うございました。

新しい年度が始まり、1か月が経ちました。お子様の4月の生活はいかがだったでしょうか。ずいぶん慣れてきたという半面、疲れがたまったりする時期でもあります。何かご心配な事などございましたら、担任の方へご相談、ご連絡下さい。子どもたちのより良き成長を考え、互いに協力して取り組みを進めていければと思います。

さて、今年度は、昨年度の教育目標「**学ぶことが楽しいことだと実感する児童の育成**」の後半部分に付け加えて「**学ぶことは楽しいことだと実感し、次の学びに意欲的に取り組む児童の育成**」を教育目標にし、「**ふわふわことばと思いやり みんな にこにこ たけおっ子**」を児童の合い言葉として取り組みを行ってまいります。

変化が激しく、予測困難な時代を、生き抜いていく子どもたちにとって、生涯、学び続けていくことは必要な事だと思います。学ぶことによって、自分に力をつけ、そのことが自信となり、次の学びの意欲となればと思っています。

学ぶことにより、知らなかったことを知り、出来なかったことが出来るようになり、それを自信に変え、学ぶことは楽しい事なんだと実感してほしいと思っています。さらに、その楽しさが次の学びの意欲につながれば、将来学ぶことに対して抵抗なく学び続けることが出来ると考えています。

また、引き続き、**やり抜く力**をつけるという事にも取り組んでまいります。小さな目標に対して成功体験を多く体験させることにより、子ども自身が自信をつけ、その自信が次の学びや行動へつながると考えています。

また、昨年度からの継続となりますが、佐賀県教育委員会から「1人1台端末を活用した授業改善」というテーマで研究指定を受けていますので、積極的に取り組んでまいります。

以下、今年度、重点的に取り組む項目です。

めざす子ども像【志・知・徳・体】	重点項目	内容
【やり抜く力を育てる学校】 目標に向かって粘り強く取り組み意欲を次の学びにつなげる子ども	学級経営の充実	・児童一人ひとりが、目標を設定し、その実現を図り、意欲を次の学びにつなげる児童の育成
	郷土を誇りに思い、郷土を愛する児童の育成	・民間の良さを取り込んだ、花まるタイムの推進 ・地域とのつながりを感じ、郷土を愛する心の育成
【知的な学校】 やる気いっぱい、進んで学ぶ子ども	基本的学習習慣の定着	・授業中の学習習慣の定着
	ICTを活用した教育の推進	・タブレットを活用した授業改善
	学力の向上	・個別最適な学びと協働的な学びによる主体的で・対話的で深い学びの実施
【居心地のいい学校】 笑顔いっぱい、やさしい子ども	いじめの早期発見・対応、人権教育の充実	・教育相談、アンケートの実施と対応 ・道徳科授業の充実
	特別支援教育の充実	・保護者や専門機関との連携
【元気な学校】 元気いっぱい、たくましい子ども	基本的生活習慣の定着	・気持ちの良い挨拶ができる児童の育成 ・早寝、早起き、朝ご飯の定着への働きかけ
	体力を向上する取り組みの推進	・体育、健康・保健に係る教育の推進 ・防災教育の推進